

熊大病院ニュース

第20号

Kumamoto University Hospital

熊本大学医学部附属病院 広報誌



熊本大学医学部附属病院

【理念】 本院は、患者本位の医療の実践、医学の発展及び医療人の育成に努め、地域の福祉と健康に貢献する。

【基本方針】

- ・患者の希望、期待、要求を尊重する医療の実践
- ・安全安心で質の高い医療サービスの提供
- ・優れた医療人の育成
- ・先進医療の開発と推進

【患者の権利】

- ・良質な医療を受ける権利
- ・十分な説明と情報提供を受ける権利
- ・自分の意思で医療を選ぶ権利
- ・プライバシーや個人情報が保護される権利

【患者の責務】

- ・自分の健康状態について正確に伝える
- ・本院の規則を遵守する
- ・迷惑行為を行わない

特集 P1～P3

新管理棟オープン！

熊大病院 アメニティ紹介

イベント紹介 P3

知つ得！納得！Q&A P4

「心肺蘇生」に ついて

診療科・部門紹介 P5

*小児科 *総合臨床研究部

看護部だより P6

看護師による 退院支援の取り組み

総合案内 裏表紙



2016年1月号



病院敷地内全面禁煙のお知らせ

皆様のご理解とご協力をお願いします。

熊本大学医学部附属病院の建物内、敷地内（含む中庭、駐車場）および病院周辺の道路は全面禁煙です。喫煙を確認した場合は、来院者には退去勧告、入院患者さまには退院や転院を勧告いたします。禁煙へのご理解とご協力をお願いいたします。

看護師募集中

最先端の医療に携わってみませんか？

育児休業復帰
支援プログラム
実施中です！

担当：熊大病院 総務・人事ユニット 人事給与担当

☎ 096-373-5913



熊大病院 熊アメニティ紹介

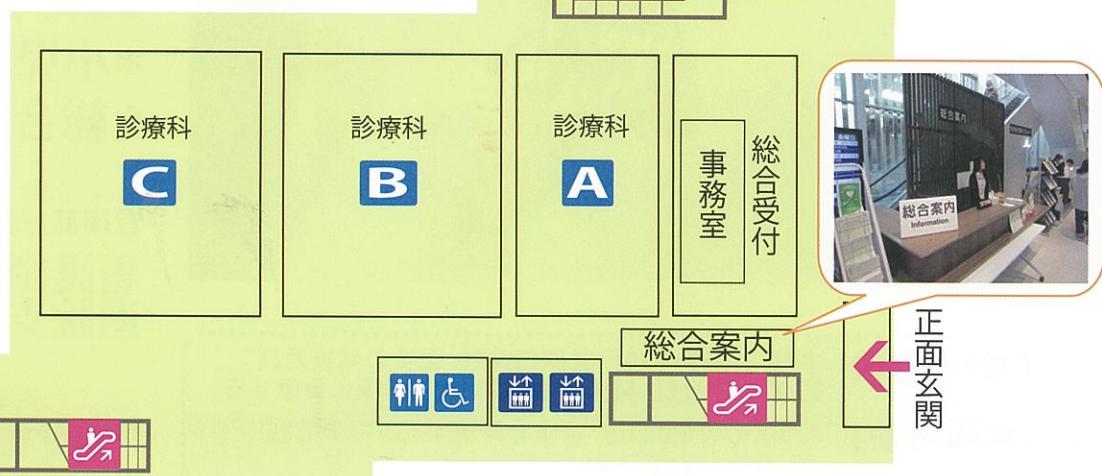
新管理棟オープンに伴い、病院内の店舗も新しくなりました。
今回は、ご利用店舗の配置、サービスなどをご紹介いたします。

配置図

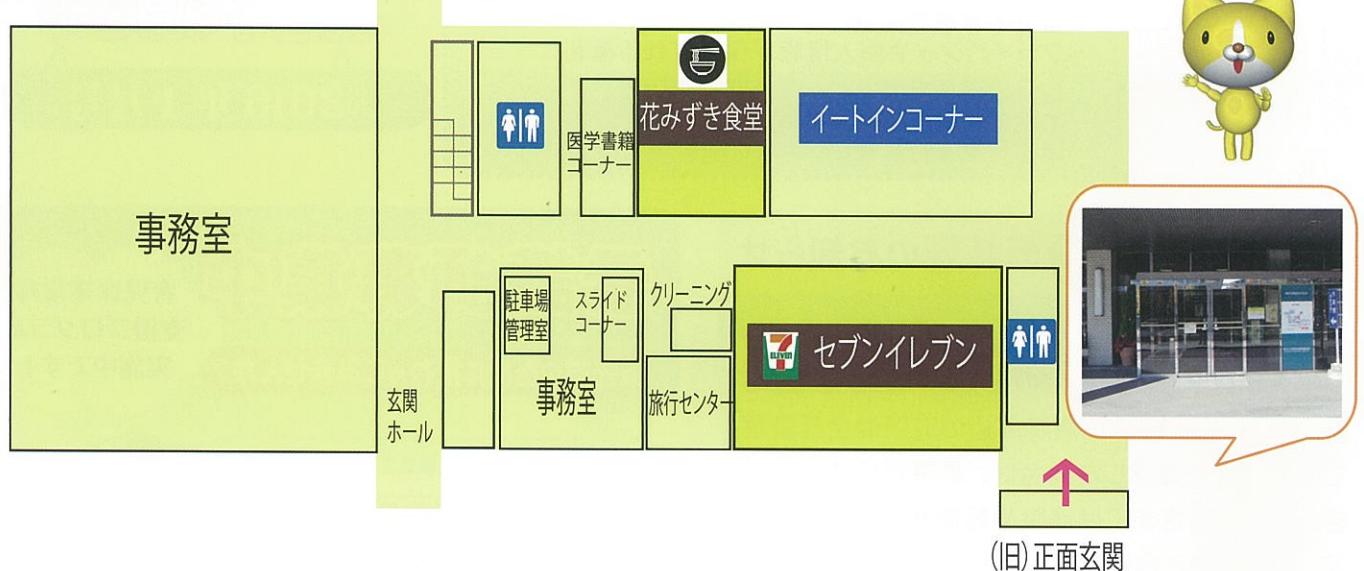
① 福利厚生棟



② 連絡通路・外来棟1F



③ 管理棟1F



①福利厚生棟



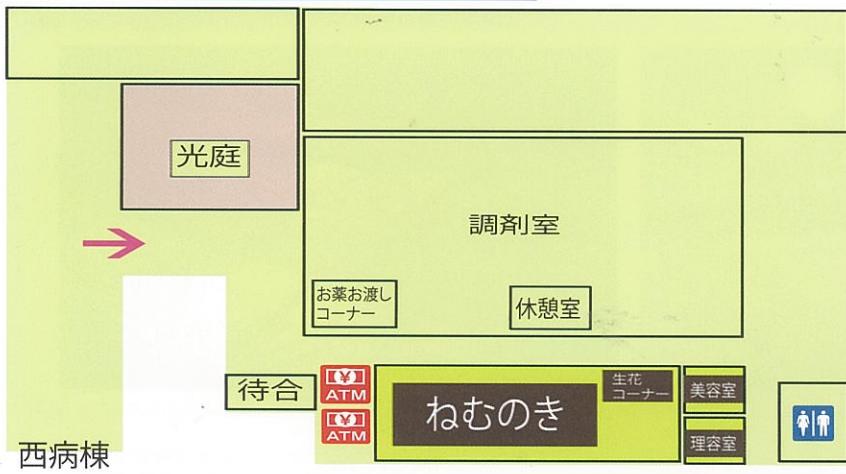
②連絡通路・外来棟 1F



③管理棟 1F



④東病棟 1F 配置図



ねむのき

売店

営業時間 7:30~20:00(無休)
入院生活用品・手術衛生用品・介護用品、
一般用医薬品、生花・造花、食品、雑貨、
書籍など

理・美容室

営業時間 平日・土曜 9:30~17:00

全体見取り図



イベント紹介

院内で行われたイベント等の情報をご紹介します。



小児病棟でハロウィン を開催

2015年10月30日(金)西・東病棟8階でハロウインイベントを実施しました。入院中の子どもたちが仮装をし、お化け屋敷のレクレーションなど、楽しいハロウインとなりました。

クリスマス イルミネーション点灯

クリスマスイルミネーション点灯式を2015年12月1日(月)に行いました。子どもたちがサンタの格好をして、点灯式を盛り上げてくれました。



「心肺蘇生」って何？

街中などで突然人が倒れたらどうすればいいでしょう？

心臓が停まっている場合、心肺蘇生を行うと救命率がアップします。多くの方々に心肺蘇生法に少しでも興味を持っていただくために、くまモン主演の心肺蘇生法ムービーを制作しました。YouTubeでご覧いただけます。



【写真】くまモン主演の心肺蘇生法ムービー

「あなたのその手が人の命を救う」

URL <https://www.youtube.com/watch?v=Z51lhr27xIU>

Q 『心肺蘇生法』って何ですか？ A

現場で行う一次救命処置と救急車内や病院などで特殊な器具や医薬品を用いて行う二次救命処置があります。一次救命処置は、心臓マッサージや人工呼吸、AEDを使った救命処置のことです、一般市民による処置が可能であり、この処置が適確に行われるかどうかで救命率が大きく変わってきます。

Q 『AED』って何ですか？ A

A: Automated(自動化された) E: External(体外式の) D: Defibrillator(除細動器)のことです。心停止中に、心臓が細かく震えて全身に血液を送り出せなくなる「心室細動」とよばれる不整脈をおこしていれば、電気ショックを行い心臓の状態を正常に戻すことを試みる医療機器です。一般市民にも使用できるように設計されています。

Q 心肺蘇生による救命率はどのくらい？ A

心臓が原因の場合、1ヶ月後に後遺症なく社会復帰できる確率は、10年前は3%程度でしたが、最近は10%近くまで上がってきています。「たった1割」と思われるかもしれません、裏を返せば、心停止になるとなかなか助からないということを意味しています。

Q どんな人が心停止になりやすい？ A

心停止は心臓が原因のものと、心臓以外が原因のもの(例えば出血や溺水など)に分けることができます。心臓が原因のものに限ると、心臓の筋肉に対して血流が不足しておこる病態(急性心筋梗塞など)が全体の約4割を占めると考えられています。

Q 倒れている人がいたら、どうすればいい？ A

強く両肩を叩いたり、大きな声で呼びかけたりして意識の確認をしてください。周囲に人がいたら緊急通報とAEDを要請しましょう。目視で呼吸がない、または普段通りの呼吸をしていないと判断したら、即座に心臓マッサージを行ってください。心肺蘇生法を行わなければ時間の経過とともに救命率は急激に低下していきますので、早期の段階で心臓マッサージをためらわずに行うことが重要です。

小児科



小児科は子どもの内科としての多岐にわたる分野の診療を担当しています。大学病院は地域における難病の治療センターとしての機能が重要と考え、特に小児慢性特定疾患および指定難病の診療を中心に取り組んでいます。

幅広い分野の疾患が診療対象となっており、血液疾患、悪性腫瘍、腎疾患、代謝・内分泌疾患、神経筋疾患、膠原病などの診療を行っています。平成26年4月に旧小児科と旧発達小児科とが統合し、発達障害、児童精神などに関連した領域も担当することになりました。これらの病気に関係した多くの診療科と共同で最先端の診療を行うことができるのも本院の特徴です。地域の検診によって発見される小児慢性疾患、子どもからおとなへの移行に伴って生じる移行期医療や、遺伝性疾患のカウンセリング、小児難病の精密検査施設など、地域の小児医療から国際的な学術協力に至るまで幅広い医療を提供しています。

総合臨床研究部



総合臨床研究部は2014年10月1日に発足しました。この組織は、研究シーズ探索センター、研究倫理審査センター、治験支援センター、研究データ管理センター、研究展開センターより

構成され、以下の任務を担っています。

本学では、国際的に優れた教育研究拠点の形成を重点的に支援することを目的に文部科学省が実施するグローバルCOEプログラム、学内拠点形成研究ならびに全国共同利用・共同研究拠点事業などにおいて、発生・組織再生学やエイズをはじめとする難病に関する多くの重要な基礎研究成果を発見し報告しております。これらの基礎研究の成果を臨床応用へと進めるために、臨床研究の推進を迅速に実施できる体制を現在構築しています。

また、平成26年4月に改正となった「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき研究が適正に行われるよう、内規の整備、臨床研究の支援等を行っています。



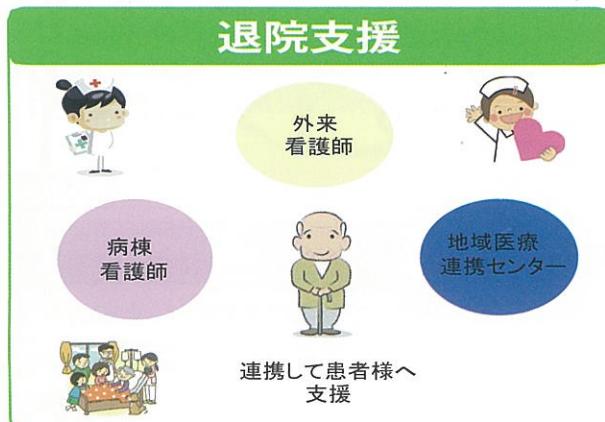
看護師による退院支援の取り組み

日本の社会の現状から厚生労働省は2025年を目途に高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい生活を最期まで続けられるよう、「地域包括ケアシステム」の構築を推進し、本院でも医療の機能分化、在院日数の短縮などが求められております。

看護部では、急性期治療を受けられた患者様が住み慣れた地域や在宅に円滑に戻れるように支援するための様々な取り組みを実施しております。まず、病棟看護師の毎日のカンファレンスに地域医療連携センタースタッフ(MSWや退院調整看護師)が参加し、病棟の看護師と一緒に退院へ向けての支援を話し合っています。

各部署における退院支援の知識・技術を持った看護師(退院支援ナース)を育成するために看護部院内教育で「退院支援研修」を実施しています。

今年度は地域の病院や施設を訪問し、在宅医療を支えているケアマネジャーと訪問看護師の方が働く現場を見学しました。退院支援ナースの会議も毎月開催し、各部署における退院支援の課題について話し合っております。



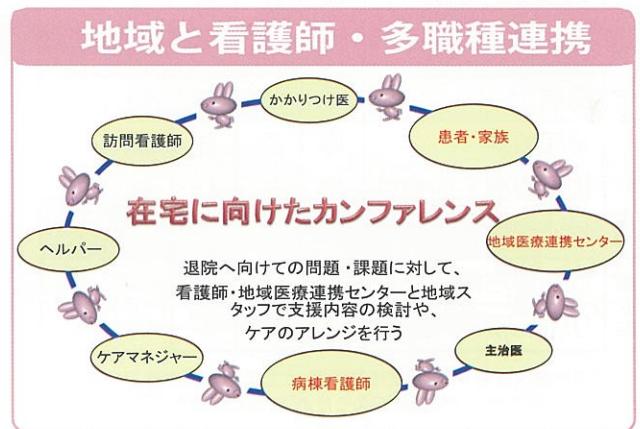
さらに入院前からの支援として、入院決定した患者様に対し、眼科病棟では外来受診の段階で病棟看護師により、生活状況や家族背景、経済状況、治療に対する不安や困ったことなどのお話を伺い、支援の必要な患者様には地域医療連携センターなどの相談窓口と協働し支援を行っております。

また、外来看護師による取り組みとしても、入院前の患者様に術前オリエンテーション、禁煙指導、呼吸訓練指導、栄養アセスメントなどを実施し、入院治療に不安をお持ちの患者様には、相談窓口を紹介するなどの支援も行っております。

今後も、患者様が住み慣れた地域で過ごしながら治療に取り組めるように、急性期病院の看護部として患者様、ご家族を支えていきたいと思っております。



【写真】地域医療連携センタースタッフが参加した病棟カンファレンス



総合案内

- ① 受付時間 初診 8:30~11:00 / 再診 8:30(再来受付機 8:15)~17:15 ※再診受付開始は、当日最初の診察・検査の予約時間の1時間前からです。
- ② 預約受付時間 8:30 ~ 17:15
- ③ 診療時間 8:30 ~ 17:15
- ④ 休診日 土曜、日曜、祝日、振替休日および年末年始（12月29日～1月3日）
- ⑤ 診察日 ◎印（外来診療日参照）の日は初診も再診も行なっております。
- ⑥ 通常の診療以外に次の相談、検査を行なっております。
 ■ 禁煙外来（呼吸器内科） ■ セカンドオピニオン（全診療科） ■ 乳がん検診（乳腺・内分泌外科）
 ■ 検査カフェ（中央検査部） ■ 脳ドック（脳神経外科） ■ 検査紹介外来（中央検査部） ■ 不妊相談（産科）

外来診療日

※2015.12.01 現在

- ・診療日一覧（初診・再診＝○、初診二初、再診二再、特殊再診＝特再、不妊外来＝不外、不妊相談・生殖医療カウンセリング＝不生、休診日＝休）
- ・脳神経外科の初診は紹介状が必要です。
- ・全診療科完全予約制です。再診受付開始は、当日最初の診察・検査の予約時間の1時間前からです。

		診療科名	月	火	水	木	金
外来診療棟	A	循環器内科	○	○	○	○	○
		心臓血管外科	休	○	休	○	休
		総合診療科	○	○	○	○	○
	B	神経内科	○	○	○	○	○
		整形外科	休	○	休	○	○
		脳神経外科	○	休	○	休	○
		麻酔科・緩和ケア	○	休	○	再	○
	C	小児外科・移植外科	○	休	○	○	○
		小児科	○	○	○	○	○
	D	糖尿病・代謝・内分泌内科	○	○	○	○	○
		乳腺・内分泌外科	○	○	○	○	○
		病理診断科	休	休	休	休	○
	E	血液内科	○	特再	○	○	○
		膠原病内科	○	休	○	再	○
		腎臓内科	○	○	○	○	○
	F	呼吸器内科	○	○	○	休	○
		消化器内科	○	再	○	○	○
		呼吸器外科	休	○	休	○	○
		消化器外科	○	○	○	○	○
	G	皮膚科	○	再	○	○	○
		形成・再建科	休	再	○	○	休
3階	H	歯科口腔外科	○	○	○	○	○
	I	眼科	○	○	特再	○	休
	J	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	○	休	○	休	○
	K	婦人科	○	不外	○	不外	○
	L	産科	○	不生	○	再	○
	M	泌尿器科	再	○	休	○	○
	N	画像診断・治療科	○	休	○	休	○
中央診療棟	B1階	神経精神科	休	○	○	○	○
	2階	放射線治療科	○	○	○	○	○
	2階	リハビリテーション科	初	○	休	○	○

熊大病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から認証を受けています。地域医療機関との分業を行なうため、原則としてかかりつけ医（他の医療機関）の紹介状が必要です。円滑な診療のために紹介状をご持参ください。紹介状がない場合でも受診できますが、初診の際に「保険外併用療養費（選定期間）」として5,400円（自費、平成27年3月現在）をご負担いただきます。

※予約について、お尋ねになりたい場合は、下記にご連絡ください。
外来予約センター TEL(096)373-5973

院内案内



病棟案内

【西病棟】	【東病棟】
耳鼻咽喉科・頭頸部外科、 血液内科・膠原病内科	12F 院内学級、多目的室、患者図書室
血液内科・膠原病内科	11F 呼吸器内科、呼吸器外科、感染病床、 歯科口腔外科
泌尿器科・皮膚科・形成再建科 腎臓内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、 画像診断・治療科、放射線治療科	10F 歯科口腔外科、泌尿器科
小児科・総合周産期母子医療センター (NICU, GCU)	9F 眼科、糖尿病病床
総合周産期母子医療センター(産科、MFICU)	8F 小児外科・移植外科、緩和ケア病床、 小児科、消化器内科
ICU、血液浄化療法部	7F 婦人科、乳腺・内分泌外科
脳神経外科・神経内科、SCU	6F 心臓血管外科、HCU、呼吸器外科、 循環器内科
消化器外科・神経内科	5F 循環器内科、CCU
R I	4F 消化器外科
神経精神科	3F 消化器内科
栄養相談室、防災センター	2F 整形外科、救急総合診療部
	1F 薬剤部、売店、理容室、美容室



交通案内

- 『熊本駅』からバスに乗り、『大学病院前』下車
 JR熊本駅 所要時間 10分 → 熊大病院
- 『交通センター』からバスに乗り、『大学病院前』下車
 交通センター 所要時間 10分 → 熊大病院
- 『阿蘇くまもと空港』からリムジンバスに乗り、『交通センター』からバスに乗り、『大学病院前』下車 所要時間 40分
 『交通センター』からバスに乗り、『大学病院前』下車 所要時間 20分
- 九州自動車道 熊本インター出口
 国道57号線を熊本駅方面(産業道路)へ右折 所要時間 20分

熊本大学医学部附属病院

〒860-8556 熊本県中央区本荘1丁目1番1号 TEL(096)344-2111(代)
<http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp> FAX(096)373-5906